

塗料剥離剤 デスコートシリーズ

浸漬用剥離剤 SR・CSシリーズ

ネオス デスコートシリーズは塗装不良品の再生や各種塗装に使用される治具やハンガーに付着した塗料の剥離を目的として使用されます。加温して使用することによりジクロロメタンをベースとする剥離剤と同等以上の性能を発揮します。また、手作業やショットブラストと比較して材質への影響が少なく、優れた浸透性により仕上がりが良好です。塗料だけでなく、各種樹脂汚れにも効果があります。

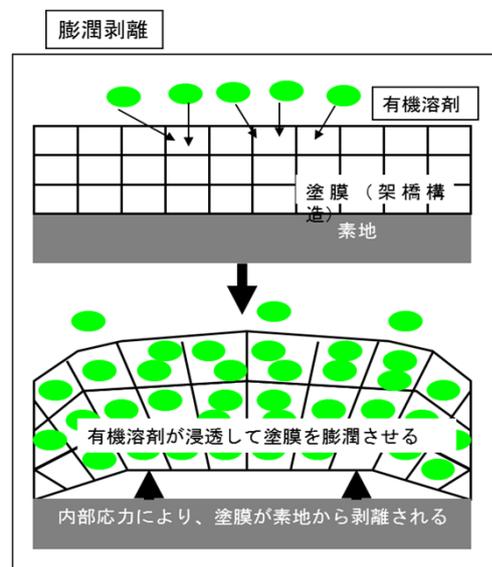
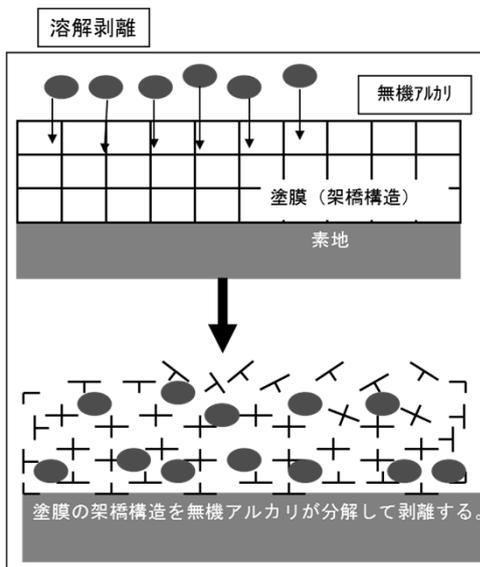
	製品名	性状	用途	剥離作用
水溶性(非劇物)	デスコート SR300K	アルカリ性	塗料全般に有効。 対象: 塗装治具、 塗装ハンガー、スノコ等	膨潤+溶解
	デスコート SR-30	中性		膨潤
	デスコート SR-40T	中性		膨潤
強アルカリ水溶性	CS-P	苛性アルカリ水溶液と併用	特に電着塗料に有効、カーボン除去。 対象: 塗装治具、スノコ等	溶解
	CS-500			溶解



剥離剤浸漬前



剥離剤浸漬後

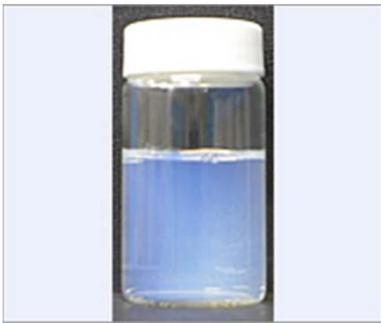


NEOS

剥離性の飛躍的な向上に！ ジャックコートKZ

プレコート剤 ジャックコートKZ

塗装前に対象物に塗布することで、剥離性の飛躍的な向上が可能になります。剥離工程の時短・剥離剤の低温化・剥離工程の自動化で実績有。中性の水溶液薬剤で、水で希釈して使用可能なため経済的です。



ジャックコートKZ 5倍希釈 外観

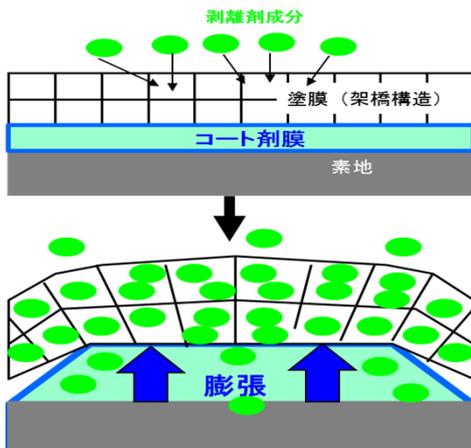


使用方法

1. 濃度5倍程度を目安に水で希釈します。
2. 対象物（治具等）を浸漬させます。
3. 水気が残らないように乾燥させます。

乾燥条件（目安）：60℃・10分

※前工程の剥離剤の持込等が無いよう、コーティング槽へ浸漬前に十分水洗してください。
※治具の錆等につながるため、塗布後はよく乾燥させてください。



※皮膜の膨張性に着目

ジャックコートKZに採用している樹脂は温水浸透時の膨張性が非常に高い

薬剤が浸透すると、内部膨張により塗膜が押し上げられ、剥離性の向上を補助している。



コート剤未使用



コート剤（ジャックコートKZ）使用

使用薬剤：SR-300K
（アルカリ）
浸漬温度：80℃
浸漬時間：10分
水洗条件：3K圧程度の
水道水で圧水洗



実績 自動車メーカー T社

・導入前は剥離時間が1時間程度必要だったが、ジャックコートKZ導入により浸漬時間15分程度で処理可能になった。また、塗料残りによる不良・手直し低減により人件費削減につながった。

治具用表面処理
メッキ加工

無電解ニッケルメッキ・硬質クロムメッキ

無電解ニッケルメッキ

複雑な形状の治具にも均一な厚さでメッキが可能です。
治具の剥離性を向上させ、錆等の腐食を防ぎます。

硬質クロムメッキ

無電解ニッケルメッキよりも耐摩耗性、耐薬品性に優れます。
治具の剥離性を向上させ、錆等の腐食を防ぎます。

※プレコーティング剤併用でさらに剥離性向上が見込めます。



剥離剤浸漬前

使用薬剤：SR-300K
(アルカリ)
浸漬温度：80℃
浸漬時間：5分
水洗条件：3K圧程度の
水道水で圧水洗

メッキ処理有り



剥離剤引上げ後



圧水洗後

メッキ処理無し



剥離剤引上げ後

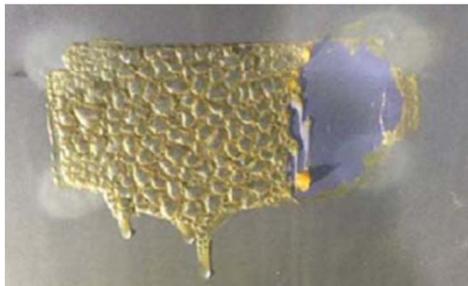


圧水洗後

塗装後焼付乾燥炉のヤニ取り剤 HKM BA-C

各種塗料の焼付乾燥炉ヤニ取り剤

- ・HKM BA-Cはアルカリ性の刷毛塗り用ヤニ除去剤です。
- ・各種塗装ラインの焼付乾燥炉内(壁面)に硬質化したヤニに効果的に作用します。
- ・自動車メーカーで実績があります。



塗布3分後 ※ヤニの状態によって効果は異なります。



使用方法

1. 原液を刷毛等で対象箇所に塗布します。
2. 汚れが膨潤するまで放置します。
※放置時間・材質への影響性は事前に検証をお願いします。
※放置時間が長いと再固着する場合があります。
- 目安時間
軽度なヤニ : 5分程度
硬質化、厚膜のヤニ : 30分～1時間
3. 放置後、ヤニをウエス・プラスチック製のヘラ等でふき取ります。
4. 薬剤残りが無いよう水拭きを入念に実施してください(2～3回程度)

塗布量目安 : 0.5～1 Kg/m²

- ※重度なヤニ汚れに対しては厚塗りが効果的です。
- ※汚れが落ちにくい場合は塗布・除去を繰り返してください。



実績 自動車メーカー T社

- ・対象 : N社製中塗り塗料(溶剤) 熱風乾燥炉
- ・焼付条件 : 140℃・20分
- ・対象汚れ : 10μ程度 従来品 : 業務用アルカリ洗浄剤

従来品だと硬質化した厚膜のヤニは全く除去できなかった。
BA-Cを使用し、塗布・除去を繰り返すことで厚膜ヤニにも効果あり。
薄膜ヤニ(数μ程度)は3～5分で除去可能。
従来のキツイ溶剤臭気も改善。



処理前

処理後